

塩化カルシウムの散布基準

塩化カルシウムの散布にあたっては、以下に示します散布指針を遵守してください。
撒き過ぎますと、スリップ事故あるいは環境へ悪影響をおよぼす可能性があります。

散布上の注意事項

- ◇標準散布量を逸脱しないよう、十分注意してできるだけ均一に散布してください。
- ◇散布車は、走行速度と散布量が比例調節できる機構を備えてください。
この機構が無い散布車を使用される場合は、なるべく定速で一定量の薬剤を、路面上に均一に散布するようにしてください。
特に急坂部、急カーブ等減速する必要のある場所では散布量が半減できる機構を備えてください。
- ◇散布後、路面上に塩化カルシウムが残存し、べとついた状態の時^(注)は、気温に注意(再凍結の恐れがないことを確認)した上で、水散布にて洗い流してください。
- ◇道路の縁石、溝蓋等コンクリート面への直接散布は避けてください。新しいコンクリート、薄いコンクリートでは剥離やひび割れの一因となることがありますので注意してください。
- ◇植生に直接薬剤が飛散しないよう、十分配慮してください。特に針葉樹の場合注意してください。個体差はありますが、植物を枯死させる可能性がありますので注意してください。
- ◇金属類への直接散布は避けてください。仮に金属類にかかった場合は、水にて完全に洗浄してください。橋梁、標識等の道路構造物や道路附属物、また、走行している車両の金属部分を腐食する可能性がありますので注意してください。

(注)塩化カルシウムは保湿効果がありますので、散布した塩化カルシウムが路上に残存した場合は、べとついた状態になります。そのため、スリップを起しやすい路面を形成する可能性がありますので、散布には十分に注意を払ってください。